

車種別取付資料

BOX No. 639711

車両情報

ホンダ N-VAN

J J 1 / J J 2 系

1 / 6 ページ

平成 3 0 年 7 月 ~ 令和 4 年 7 月

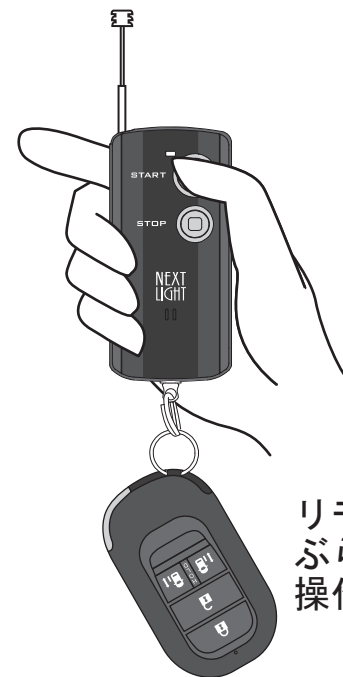
❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

重要 !

- ・取り付けができるエンジンスターターは、車種指定専用モデルの NEXT LIGHT-H (商品コード : E S L 5 9) のみです。
- ・専用ハーネスキット : H 2 5 1 K を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(3 / 6 ページへ記載)

= 重要 =

リモコンでエンジンを始動するときは、キーをぶら下げた状態で S T A R T 操作をしてください。



リモコンとキーを
ぶら下げたままで
操作

※電子キーは車種によりイラストと
形状が異なります。

車種別取付資料

BOX No. 639711

車両情報

ホンダ N-VAN

J J 1 / J J 2 系

2 / 6 ページ

平成30年7月～令和4年7月

❶ プッシュスタートシステム付き車のみ

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ 各配線の取り付けについては、3 / 6 ～ 6 / 6 ページをご覧ください。

プッシュスタートスイッチ

②

⑦隠れネジ3本

⑦

⑥

⑤

③

④

④隠れネジ

⑥右側のボルト2本

止めネジ等

ナット ビス 隠れネジ

❶ カバー類の取り外し方

- ① シフトレバーパネルを外す。…左側のネジとフックを先に外してから上方向に引いてパネルを外す。
- ② アシスタントロアカバーを外す。…カバーの左側から順に手前に引いて外す。
- ③ 運転席ロアカバーを外す。…破損しないように順番に外すこと。A(プッシュスタートスイッチの右)～B(右側)～C(左側)の順番で手前に引いて外す。
- ④ プッシュスタートスイッチ下側の小さなカバーを外す。…ネジを先に外してからカバーを外す。
- ⑤ フロントフロアボードを外す。…上に引いて外す。
- ⑥ フロントフロアガーニッシュを外す。…右側のボルト2本を先に外してから上に引いて外す。
- ⑦ センターロアカバーを外す。…ネジ(上側から2本と右側1本)とクリップ(正面下側から1個と左右から各1個)を先に外してから、カバーを手前に引いて外す。

車種別取付資料

車両情報	ホンダ N-VAN	J J 1 / J J 2 系	3 / 6 ページ
	平成 3 0 年 7 月 ~ 令和 4 年 7 月	❗ プッシュスタートシステム付き車のみ	

重要！

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、2番と4番と6番をONにセットしてください。他のスイッチはOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

❗ DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認(取扱・取付説明書を参照)で、DIP-SWの1番から順番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番
ブブツ	ピピーツ	ブブツ	ピピーツ	ブブツ	ピピーツ

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページ～5 / 6 ページを参照してください。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※ 設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

専用ハーネス H251S

❗ 取り付け方法

- ※ リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、必ずDIP-SWを指定されたポジションに設定してください。
- ① 専用ハーネスの各配線、黄色・橙色・青色・緑色・茶色(4 / 6 ページ参照)の5本をそれぞれエレクトロタップを使用して指定の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
 - ② 専用ハーネスの6P白色コネクタから出ている各配線、桃色・紫色・青色(5 / 6 ページ参照)を、白色エレクトロタップを使用して指定の場所に接続する。
 - ③ 専用ハーネスの6P白色コネクタへLF変換ユニット(黒色収縮チューブ加工されたユニット)を接続する。
 - ④ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
 - ⑤ 12PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

❗ 専用ハーネスのアース(黒)取り付け位置：ヒューズBOX右側のアースポイントボルトに共締め

車種別取付資料

BOX No. 639711

車両情報

ホンダ N-VAN

J J 1 / J J 2 系

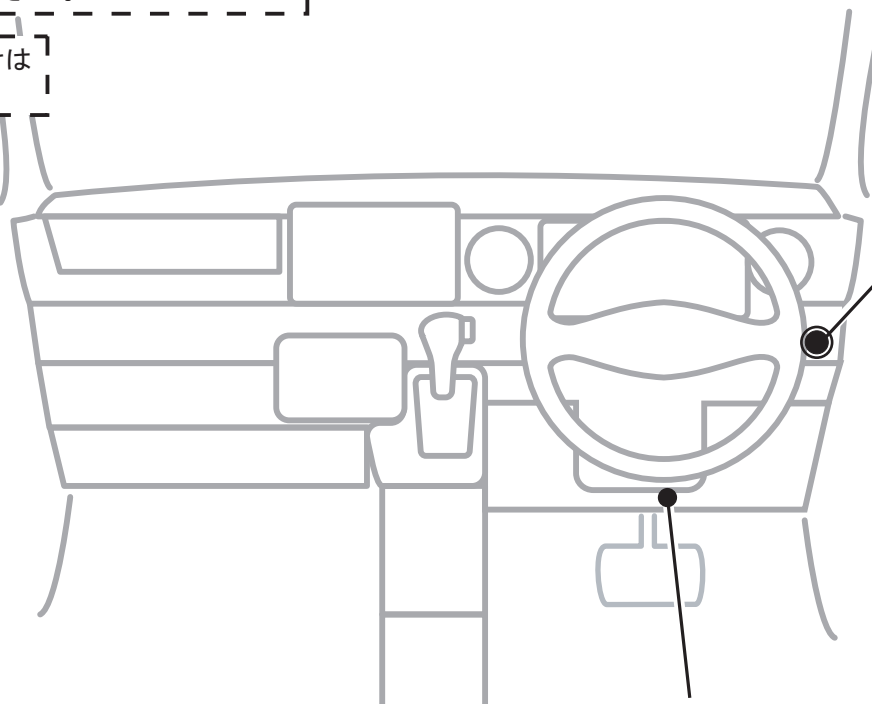
4 / 6 ページ

平成 30 年 7 月 ~ 令和 4 年 7 月

❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、3 / 6 ページ ~ 5 / 6 ページを参照してください。

❗ C N 2 ハーネスの各配線の取り付けは 6 / 6 ページを参照してください。



プッシュスタートスイッチ裏側
10P 白色カプラ



専用ハーネス
SSW2 (茶)
白

専用ハーネス
SSW1 (緑)
赤

❗ 通常時：約 5 V or 12 V、
P S を押した時：0 V

❗ 通常時：0 V、
P S を押した時：12 V

注意！：SSW1 (緑) と SSW2 (茶) を接続の際は必ず付属してある、白色のエレクトロタップを使用してください。
(車両側の配線が細いため)

フットブレーキ上側
4P 白色カプラ

専用ハーネス
12V (黄)
青

専用ハーネス
STOP-1 出力 (青)
紫

❗ 通常時：0 V で、
フットブレーキを踏んだ
とき：12 V

注意！：12V (黄) と STOP-1 出力 (青) と
I G 1 入力 (橙) の接続は付属の桃色の
エレクトロタップを使用してください。

専用ハーネス
I G 1 入力 (橙)
緑

配線内容 (専用ハーネスの配線色)

車両配線色

車種別取付資料

車両情報

ホンダ N-VAN

J J 1 / J J 2 系

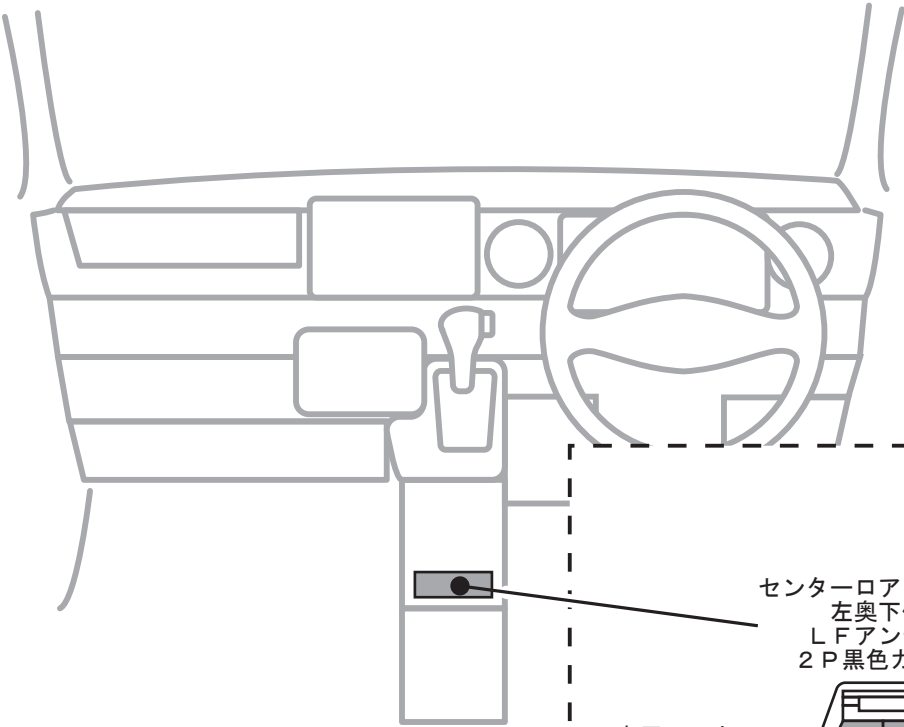
5 / 6 ページ

平成 3 0 年 7 月 ~ 令和 4 年 7 月

❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、3 / 6 ページ ~ 5 / 6 ページを参照してください。

❗ CN 2 ハーネスの各配線の取り付けは 6 / 6 ページを参照してください。



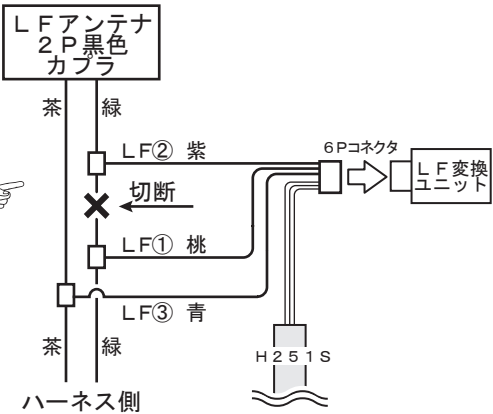
センターロアカバー内
左奥下側
L F アンテナ
2 P 黒色カプラ

専用ハーネス
L F ③ (青)
茶

専用ハーネス
L F ② (紫)
緑
L F ① (桃)
緑

L F 線①~③接続方法

❗ 専用ハーネス H 2 5 1 S の 6 P 白色コネクタから出ている桃色と紫色配線は、車両側 2 P 黒色カプラの緑色線を切断して、白色エレクトロタップで接続します。
重要！桃色と紫色配線は、接続先を逆にしないように注意すること。



配線内容 (専用ハーネスの配線色)
車両配線色

❗ 接続後、エレクトロタップから緑色配線がはみ出さないように処理して、絶縁テープを巻いてください。

車種別取付資料

車両情報

ホンダ N-VAN

J J 1 / J J 2 系

6 / 6 ページ

平成 30 年 7 月 ~ 令和 4 年 7 月

❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

❗ 特有の注意事項

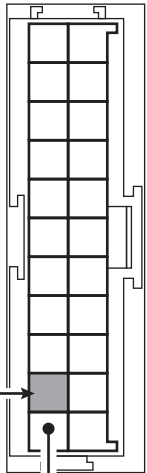
- ※エンジンスターターでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック／アンロックは作動しません。エンジンスターターでアイドリングを行い車両へ乗り込む際は、「オートアンロック機能」または「オートエンジンストップ機能」を使用して、エンジン停止後に車両側のシステムによるアンロック動作を行い、ドアを開けることができます。(取扱・取付説明書を参照)
- ※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

- ❗ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

❗ CN 2 ハーネスについて

- ・オプション部品のボンネットセンサーⅡ(商品コード:EP171)を取り付けする場合は、付属の取付説明書を参照してください。

ヒューズBOXの手前上側に
2個並んでいる左側
22P白色中継カプラ
(中継の下側から見た図)



ドア(紫)
赤

- ❗ 運転席ドアの開閉のみ検出
- ❗ 赤色は同色の配線があるので注意!

茶色

- ❗ ドア配線(紫)は接続しなくてもエンジン始動はできます。配線を接続しない場合はビニールテープ等で絶縁処理をしてください。

初期設定

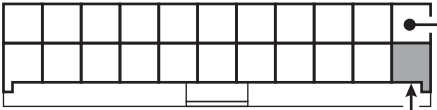
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
 - ②リモコンでSTOPを押す。
 - ③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)

車両配線色

ヒューズBOXの左下側
22P白色中継カプラ



緑色

オートアンロック(桃)
若葉

- ❗ 若葉色は同色の配線があるので注意!

注意! : オートアンロック(桃)を接続の際は必ず付属してある、白色の電極タップを使用してください。(車両側の配線が細いため)

◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN-1・CN-2 コネクタをハーネスから外してからDIP-SWを全て「OFF」のポジションにセットしてください。

- ❗ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変わることを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

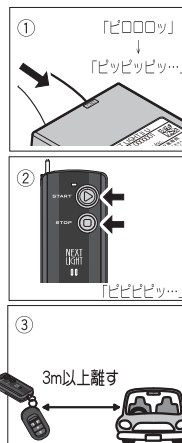
2 12V配線、GND線のチェック

- ①専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロ」または「ピピーツ」は出ますか？

YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が出ない場合は12V(黄色)配線、GND線を点検してください。

- ②リモコンで「START&STOP 同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピツ ピピピピツ (継続)」に変わります。

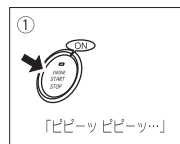
- ③リモコンと電子キーを車両から3m以上離れた車室外へ出してください。



3 LF配線のチェック

- ①車両のプッシュボタンを1回押してください。
・ブザー音が「ピピーツ ピピーツ」に変わりますか？

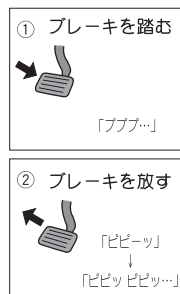
YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はLF配線を点検してください。



4 STOP-1出力配線のチェック

- ①車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はSTOP-1出力線を点検してください。

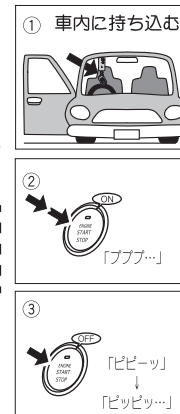


5 IG1入力配線のチェック

- ①リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。
②車両のプッシュボタンを2回押してIG電源をONにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はIG入力(橙色)配線を点検してください。

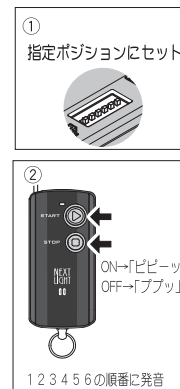
※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを1回閉めてから開けると音が止まります。



6 DIP-SWの設定とチェック

- ①DIP-SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。
②リモコンで「START & STOP 同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でDIP-SWの1番から6番までの設定状態をゆっくり発音します。「ON」の状態は「ピピーツ」、「OFF」の状態は「ブブツ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

例: 2番と5番がONの場合
「ブブツ」「ピピーツ」「ブブツ」「ブブツ」「ピピーツ」「ブブツ」



7 配線セルフチェック完了

- ①リモコンで「STOP」操作をしてください。
ブザー音「ピピピツ (継続)」が止まり、すぐにブザー音「ピピーツ」が出ます。
約6秒以内にブザー音「ピロロロ」または「ピピーツ」が出て配線セルフチェック完了です。

- ②初期設定(前ページ参照)を行ってください。

❗ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。

